

主を喜び祝うことこそ、あなたたちの力の源である

日本基督教団教育委員会

(ネヘミヤ記8:10)

聖書テキスト一覧 2020年度テーマ ▶ 神 ◀

父なる神さま

使徒信条に基づいてプログラムを展開します。使徒信条は、原語では「わたしは神を信じます」から始まります。その神さまが父であられることで、すべての命の源であり、言葉で世と人間に働きかけ、大きな愛でわたしたちを育むことを伝えます。

4月	命の源	5日	ヨハネ18:28~40 (棕梠の主日)
		12日	ヨハネ20:1~18 (復活日)
		19日	ヨハネ15:1~5
		26日	詩編23:1~4
5月	力ある言葉	3日	創世記1:3
		10日	ルカ8:22~25
		17日	詩編119:103
		24日	マルコ4:20
		31日	使徒2:1~11 (聖霊降臨日)
6月	親の愛	7日	詩編103:11~13 (三位一体主日)
		14日	マタイ6:6~8
		21日	マタイ7:7~12
		28日	ルカ15:20

全能者

神さまは何でもおできになりますが、全能の力を何に用いるかどのようなお方が分かってくる。奴隷として苦しんでいたイスラエルの人々をエジプトから脱出させます。その救済のドラマはイエスさまの働きの中や、わたしたちの歴史にも反映されています。

7月	その力を救いのために	5日	ネヘミヤ記9:9~15
		12日	出エジプト記13:21~22
		19日	出エジプト記16:2~5
		26日	出エジプト記17:1~7
8月	イエスさまに引き継がれる働き	2日	ローマ6:22~23
		9日	マルコ9:7
		16日	ヨハネ6:30~35
		23日	ヨハネ4:13~14
9月	わたしたちの歴史の中で	30日	Iコリント5:7~8
		6日	ヨシュア記3:14~17
		13日	列王記上8:10~13
		20日	黙示録21:6~7
		27日	申命記8:2~10

創造主

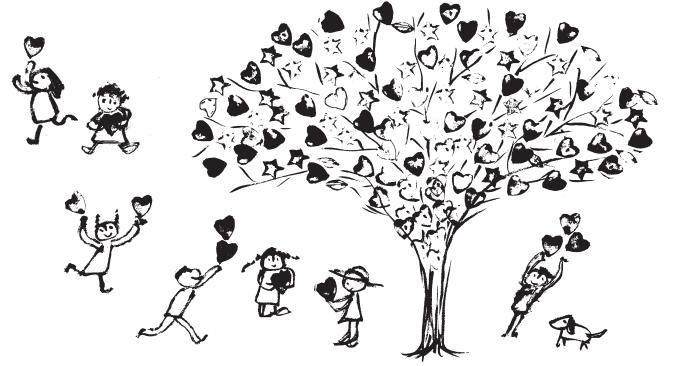
天地万物は、神さまが良しとされるように造られました。人間はみ心に添い続けることができず、神さまと隣人と世界との間に不調和をもたらします。けれども、そんな人間を放っておかれず、神さまは絶えずご自身のもとに立ちかえるよう働きかけておられます。

10月	世界の創造と人間の背き	4日	創世記1:31~2:3
		11日	創世記2:7~9
		18日	創世記3:1~7
		25日	創世記6:1~8
11月	人間の罪への働きかけ	1日	創世記6:15~22
		8日	創世記11:1~9
		15日	創世記12:2~3
		22日	イザヤ書53:4~6
12月	アドベントとクリスマス	29日	イザヤ書2:1~5 (待降節に入る)
		6日	イザヤ書59:12~20
		13日	士師記13:2~14
		20日	イザヤ書7:10~14
		27日	マタイ2:1~12

天地を守り続ける働き

創造は単に過去形で捉える働きなのではありません。同じ神さまの配慮は摂理として現在進行形で世に施されています。不完全な状態を絶えずあらため、完成に向かっていきます。見えないけれども神さまの働きが身近にあることを聖書の証言によって聞いていきましょう。

1月	見えない御手によって	3日	ヨブ記28:23~28
		10日	詩編119:105
		17日	イザヤ書45:12
		24日	使徒14:16~17
		31日	ローマ8:22
2月	完成に向かう	7日	ローマ8:38~39
		14日	黙示録21:1~4
		21日	マタイ4:1~11
		28日	マタイ12:22~32
3月	レント	7日	マタイ16:13~28 (21節を中心に)
		14日	マタイ17:1~13
		21日	マタイ20:20~28
		28日	マタイ27:32~54 (棕梠の主日)



教会教育の目標

主の招く声に応えるわたしたちが、礼拝でキリストの恵み、父なる神の愛、聖霊の交わりによって強められますように。どんな時にも、主を喜び祝うことで力を与えられ、神の国の子どもとして新しい命に生きる者となりますように。

教会暦

四旬節(受難節・レント)	2月26日(水)~4月11日(土)
棕梠の主日	4月5日(日)
受難週	4月5日(日)~4月11日(土)
洗足木曜日	4月9日(木)
受難日	4月10日(金)
復活日(イースター)	4月12日(日)
昇天日	5月21日(木)
聖霊降臨日(ペンテコステ)	5月31日(日)
三位一体主日	6月7日(日)
待降節(降臨節・アドベント)	11月29日(日)~12月24日(木)
降誕日(クリスマス)	12月25日(金)
公現日(栄光祭)	2021年1月6日(水)
灰の水曜日	2021年2月17日(水)
四旬節(受難節・レント)	2021年2月17日(水)~4月3日(土)
棕梠の主日	2021年3月28日(日)
受難週	2021年3月28日(日)~4月3日(土)

教会行事

労働聖日(働く人の日)	4月26日(日)
母の日	5月10日(日)
アジア・エキュメニカル週間	5月24日(日)~5月30日(土)
子どもの日(花の日)	6月14日(日)
日本基督教団創立記念日	6月24日(水)
平和聖日	8月2日(日)
世界聖餐日、世界宣教の日	10月4日(日)
神学校日	10月11日(日)
伝道献身者奨励日	10月11日(日)
信徒伝道週間	10月18日(日)~10月24日(土)
教育週間	10月18日(日)~10月25日(日)
宗教改革記念日	10月31日(土)
聖徒の日(永眠者記念日)	11月1日(日)
障害者週間	11月8日(日)~11月14日(土)
収穫感謝日	11月22日(日)
謝恩日	11月22日(日)
社会事業奨励日	12月6日(日)
元旦礼拝	2021年1月1日(金)
信教の自由を守る日	2021年2月11日(木)
世界祈禱日	2021年3月5日(金)

☆ 教会教育プログラム 2020~2022年(3年間) プログラム・テーマ一覧 ☆

2020年度 < 神 >		2021年度 < イエス・キリスト >		2022年度 < 教会 >	
4月	命の源	イエスさまの伝道の初め	時が満ちて	聖霊	永遠の神
5月	力ある言葉		ガリラヤ伝道開始		キリストの恵みに与らせる
6月	親の愛		山上の説教		わたしたちにおいて働く
7月	その力を救いのために	キリストの言葉と業	奇跡が教えること	わたしたちの信じている教会	見えない教会
8月	イエスさまに引き継がれる働き		信仰告白		神さまのものである教会
9月	わたしたちの歴史の中で		教えにあるパワー		時間も空間も超える教会
10月	世界の創造と人間の背き	旅路の友	御心に従う生き方	生き生きとした交流	一つの体の頭と肢体
11月	人間の罪への働きかけ		神の国を目指す		とりなしの祈り
12月	アドベントとクリスマス		アドベントとクリスマス		アドベントとクリスマス
1月	見えない御手によって	神の小羊	新しい命	将来の栄光	わたしたちのみがえり
2月	完成に向かう		光の子となる		とこしえの命
3月	レント		レント		レント